

「失語症者、国語教師に復職する」

講師：岐阜県失語症友の会会長 馬淵 敬 先生

失語症者の職場復帰は厳しい状況であり、特に学校の教師の現職復帰は極めて困難という。脳梗塞で倒れ、国語教師として最も大切な「ことば」を失った馬淵敬先生の講演会を開く。

家族の支援、言語聴覚士により言語機能訓練、失語症友の会での同病者とのつながり、岐阜県教育委員会への働き掛けなど、彼を取り巻く就労支援サポートについて、学ぶ機会となること。更に、失語症者の社会復帰への可能性を知っていただきたい。



41歳の時、脳梗塞の後遺症により、失語症となる。2年間のリハビリの後、学校の先生として職場復帰。今は、先生として、そして、岐阜県失語症友の会会長として、「やさしい社会」を目指し、活動中。

日時 2024年 **3月17日(日)** 13:00~15:30

会場 **街の駅やまなし会議室**

山梨県山梨市上神内川 1229 - 1 山梨市駅徒歩3分

参加費 **1,000円**

〈プログラム〉受付開始 12時30分~

東山地区失語症友の会会員：友の会紹介

馬淵 敬 先生：講演「失語症者、国語教師に復職する」

※講演の合間に“東山失語症クラブ”による「言葉をこえて」合唱が入ります

お申し込み先：東山地区失語症友の会事務局 平澤宛

①氏名 ②所属(学校名) ③連絡先(Email/電話番号)をEmail/Faxでお送り下さい。

Email: denden@kcnet.ne.jp fax 0553-33-3695

締切：2024年3月10日(日)必着

お問合せ先：090-2673-1213(平澤：18時以降)

共催 東山失語症クラブ

後援 (予定)NHK甲府、山梨放送、山梨日日新聞社

特定非営利活動法人 日本失語症協議会、上野原失語症友の会